

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	松阪市社会資本総合整備計画（松阪市地域住宅計画）													
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度（５年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	松阪市													
計画の目標	松阪市営住宅において、既存ストックの有効活用と住環境を向上するため、松阪市公営住宅等長寿命化計画に基づいた適正な改善を実施する。 老朽化が著しい松阪市営住宅の空家を解体し、周辺住民の安全の確保及び建物の集約化により、修繕コストの縮減を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		391	A	391	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A ＋ B ＋ C ＋ D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度当初	令和5年度末	令和7年度末
1	当計画における松阪市公営住宅長寿命化計画（通常分の事業）の達成率を73%(R3)から100%(R7)に増加			
	当計画における松阪市公営住宅等長寿命化計画（通常分の事業）の達成率 （達成率）＝（改善済み戸数）÷（松阪市公営住宅等長寿命化計画に定める事業予定戸数）	73%	91%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づ く事業	A15-001	住宅	一般	松阪市	直接	松阪市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業（A1-1）	給水システム（受水槽等）改 修工事、長寿命化計画策定委 託事業 等	松阪市	■	■	■	■	■	286	－	策定済	
	A15-002	住宅	一般	松阪市	直接	松阪市	-	-	公営住宅等整備事業（A1- 5）	市営住宅の解体工事	松阪市	■	■	■	■	■	105	-	策定済	
											小計							391		
											合計							391		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
松阪市にて実施	令和 8 年 8 月
	公表の方法
	ホームページにて公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	給水システム（受水槽等）改修の実施により、長寿命化及び居住性の向上を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	老朽化が著しい松阪市営住宅の空家を解体し、周辺住民の安全の確保及び建物の集約化により、修繕コストの縮減を図ることができた。
○ 特記事項（今後の方針等）	
令和 4 年 1 2 月に作成した松阪市公営住宅等長寿命化計画（第 2 期）に基づき、令和 8 年度以降も引き続き改善事業を実施し、既存ストックの有効活用と住環境の向上等を推進する。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	（達成率）＝（改善済み戸数）÷（松阪市公営住宅等長寿命化計画に定める事業予定戸数）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	